

白岡市議会議員

渡辺そういちろう

市政通信 VOL. 2



9月
議会

9月議会
にて質問

- ・議会では市長による議案提出等の他、議員主導による一般質問も開催されます。
- ・今回渡辺そういちろうは新図書館と駅周辺の都市整備について質問を行いました。

一般質問①子供たちや高齢者は新図書館へ行きやすい？

新しい図書館が市役所の隣に建設されます。JR 白岡駅や篠津地区など白岡西側から新図書館までの道のりはとても危険で、歩きや自転車ですぐにアクセスすることができません。

新図書館に行くには・・・



暗いトンネルを超えて・・・



往来する車のスピードも速く



篠津地区から行く
には、歩道も途切れ
途切れ・・・



安全性と利便性が
確保できていると
は言い難い！

新図書館の建物や内容だけでなく、アクセスの問題についても協議すべきでは。つい最近「学校でいじめや嫌なことがあったら図書館へおいで」という鎌倉市図書館のツイッターが話題になるなど、**地域教育の拠点として、気軽に行ける図書館の存在が求められている**。「歩きやすい街」を創ることは賑わい創出や地域活性化の観点からも重要。車中心で全てのまちづくりが進んではならないと考えるが。――（渡辺そういちろう）



A 高齢者や児童が安心して通行できる環境整備について協議を重ねていく。具体的には、東北自動車道の側道の歩道整備については県道となるため、県に対して継続的に要望を行っていく。またトンネルの改修については所有者のネクスコ東日本他関係機関と共に対策を考える。――（都市整備部）



『新図書館のイメージ完成！シンポジウムや公聴会も開催決定！！』



梨だなをイメージした大屋根が特徴的です。周辺には樹木を植栽し、緑豊かな自然環境との調和を図るとのことです。（イメージ図や内容は、あくまで企画段階のもので、今後変更する可能性はあります。）



今の段階ではどんな内容が予定されているの？

図書館の他に、資料館や多目的ホール、学習室等が入る複合的な生涯学習施設になります。図書館では司書や検索など資料探しの手助けをする機能も充実する予定です。またカフェが入りますので、コーヒーを飲みながら、芝生で寝そべて読書などができそうです。私は外観より重要な事は中身だと思っています。これからの公共図書館のあり方とともに、内容についても利用者視点に立って議論していきたいと思っています。



本当に予算内で建設できるの？運営費は大丈夫？



現在 26 億の建設費を予定しています。財源には基金と地方債が充てられます。白岡市の財政状況は県内の他市と比べても安定していますが、少子高齢化や公共施設の老朽化など将来への懸念材料は尽きません。次議会以降に運営費について詳しく取り上げる予定です。この点は最優先事項の一つとして監視と提言をしていきます。

シンポジウム開催！お気軽にご参加ください！！

『地方創生のカギを握る地域の図書館～わくわくする白岡市の生涯学習施設を創ろう～』

◆◆◆開催日 10/12（祝） 13:30～16:00 白岡市コミュニティセンターにて◆◆◆

「死ぬまでに行きたい世界の図書館 15 選」や Library of the Year 2011 大賞にも選ばれた「まちとしょテラソ」館長の花井裕一郎氏をコーディネーターにお迎えし、パネルディスカッションが行われます。ご意見やアイデアをお聞かせください。



※駅やはびすしらおかでもパネルを設置し、出張説明会を開催する予定です。詳しくは市のHPをご参照ください！

【渡辺そういちろうPROFILE】

衆議院議員平沢勝栄の公設秘書として政治活動に参加後、2015年春より白岡市議会議員として活動。総務常任委員会所属。詳細については「渡辺そういちろう 白岡」にて是非、ご検索ください！<http://www.so-wat.net>

最後までお読み頂きありがとうございます。9月議会でのその他質問や議案については市政報告3にてご報告致します。ご近所の事や生活の事、まちづくりや市政については是非ご質問、ご意見お寄せください。



To Be Continued...